

令和7年度職員採用試験（大学卒業程度）

林業 専門記述試験

＝ 課 題 ＝

○広島県における森林、林業、木材産業の取組について

広島県の県土面積 85 万ヘクタールのうち、森林面積は 61 万ヘクタールで県土の約 7 割を占めており、このうち民有林におけるスギ・ヒノキの人工林は約 15 万ヘクタールとなっています。その人工林の多くが昭和 30 年代以降に植林され、5 割以上が主伐適期に達していることから、計画的な主伐の実施と同時に二酸化炭素吸収量の大きい若い森林に植替えを進め、将来にわたって森林資源を循環利用していくことが求められています。

このため、県では、農林水産業施策の実行計画である「2025 広島県農林水産業アクションプログラム」に基づき、主伐・再造林による安定的な木材生産と持続的な林業経営を行う「森林資源経営サイクルの構築」と、生産された県産材が流通・加工・利用まで効率的に流れる「森林資源利用フローの推進」に向け取組を進めています。

また、激甚化・頻発化する山地災害に備えるための治山施設の設置や、手入れの不足した人工林の整備の推進、地域住民が抱える身近な森林の課題解決に向けた里山林整備など、森林を保全する取組を実施しています。

そこで、次の①～③の項目のうちから 2 つを選択し、項目ごとに示したキーワードを使用して、その項目についての現状及び課題と、行政が取り組むべき具体的な方策について、あなたの考えをそれぞれ述べなさい。

(次頁あり)

【項目及びキーワード】

※ 項目①～③のうち2つを選び解答すること。

※ 解答にあたっては、各項目で1つ以上のキーワードを使用してください。

① 持続的な林業経営について

(キーワード)

- ・ 林業経営に適した森林
- ・ 一貫作業
- ・ デジタル技術の活用
- ・ 森林経営管理制度
- ・ 低密度植栽

② 木材の利用について

(キーワード)

- ・ 木材自給率
- ・ J A S 構造材
- ・ 木質バイオマス
- ・ 木造化・木質化
- ・ 設計者の育成

③ 森林の保全について

(キーワード)

- ・ 山地災害危険地区
- ・ 公益的機能の維持・発揮
- ・ 野生鳥獣等の被害対策
- ・ 土砂の流出や崩壊の防止
- ・ 森林ボランティア団体等

【解答にあたっての注意事項】

※ 解答用紙の「課題」欄には、「広島県における森林、林業、木材産業の取組について」と記載し、選択解答の項目番号①～③と項目名は、解答本文の書き出しに次のとおり記載した上で、解答してください。

例
 ① ○○○について
 (解答) …